

磐田市静岡モデル 海岸防潮堤整備事業の概要（令和3年度事業計画）

令和3年4月1日 農林水産課

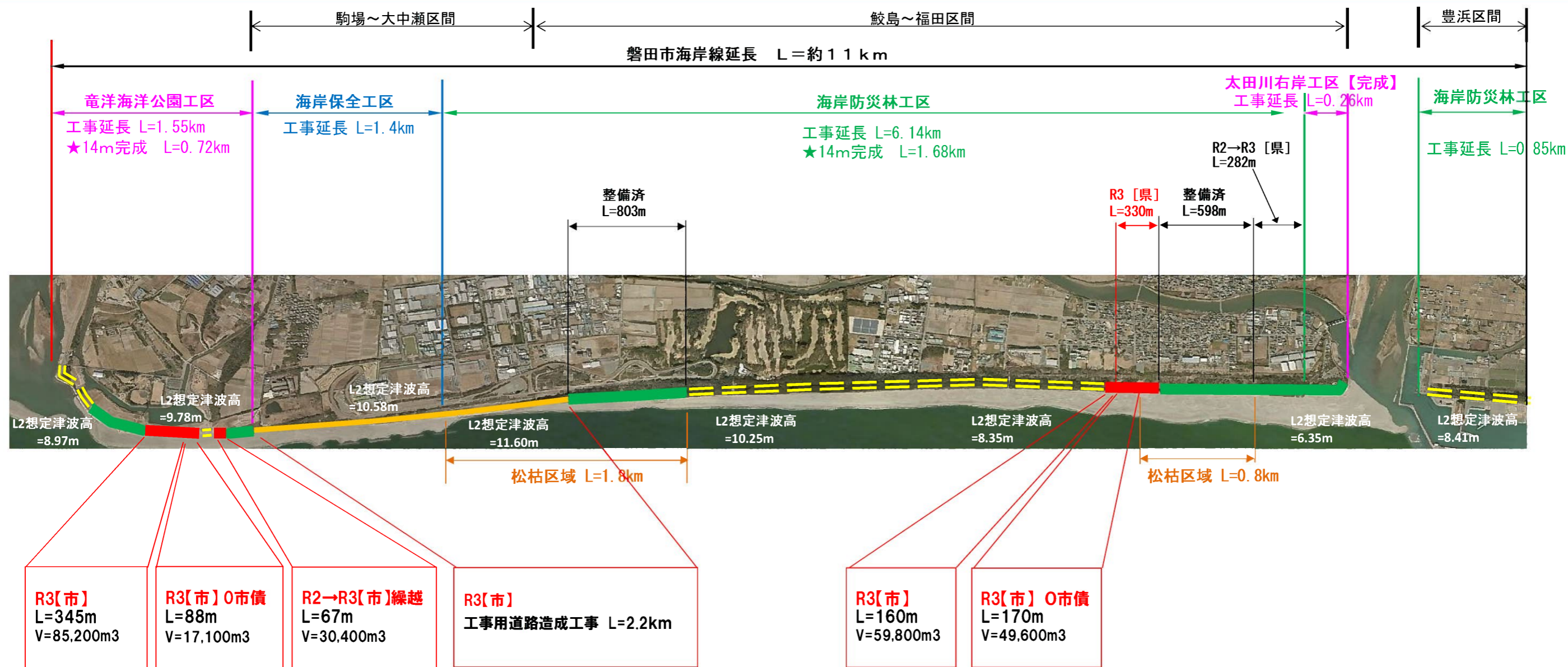
本市では、津波の到達時間が短く、沿岸部に多くの人口・資産を抱える静岡県特有の課題に対応するため、既存の防災林、砂丘、道路のかさ上げ等により安全性を向上させる「静岡モデル」として、静岡県第4次地震被害想定レベル2（千年に一度発生するといわれる最大クラスの津波）に対応した海岸防潮堤整備を、平成26年度から静岡県と連携して進めています。

令和2年度末【14m】完成延長 L=2,666m、進捗率 26.1%
 令和3年度末【14m】完成延長 L=3,248m、進捗率 31.8%

- ★ 整備終了 令和11年度【予定】 ※1日でも早い完成に向けて進捗させています。
- ★ 必要土量 約315万m³（必要土量は既に確保済み、公共・民間事業からの発生土を活用しています。）
- ★ 堤防高 海拔14m（市内の最大津波高12m+せり上がり2mを考慮した高さとなっています。）
- ★ 事業費 約137億円（見込み） ※県負担分を除く

- 【R2末】市の防潮堤完成箇所
- 【R3】市の防潮堤築堤箇所
- 【R3】工事用道路造成箇所

事業実施区域図（完成箇所・R3施工箇所）



海岸防潮堤の現場状況
令和3年2月末

